様式第２－１号（第６条関係）情報の提供申出文書（法第20条による申出を除く）

　年　月　日

岡山県知事　　　　　　　殿

（提供依頼申出者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　機関名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

 　 所属名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職名

氏名

岡山県がん情報

匿名化が行われた岡山県がん情報

　　　　　　　　　　　　　　　　　　の提供について（申出）

第18条第１項

第19条第１項

第21条第８項

第21条第９項

標記のことについて、がん登録等の推進に関する法律（平成25年法律第111号）

の規定に基づき、別紙のとおり　　　　　　　　　　　　　　　　　　の提供の申出を行います。

岡山県がん情報

匿名化が行われた岡山県がん情報

別紙

|  |  |
| --- | --- |
| １　情報の利用目的及び必要性（該当する方にㇾ印を付し、具体的に利用目的及び必要性を記載すること） | □　がん対策の企画又は実施に必要ながんに係る調査研究のため |
| □　がんに係る調査研究のため |
|  | 倫理審査進捗状況について該当するものを○印で囲むこと。承認済　・　その他（理由　　　　　　　）　　倫理審査委員会　名　　称承認番号承認年月日 |
| ２　利用者の範囲 | 氏名 | 所属 | 職名 | 業務の範囲 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| （全ての利用者を記入すること。） |
| ３　利用する情報の範囲 | 診断年次 |  |
| 地　　域 |  |
| がんの種類 |  |
| 生存確認情報 | （該当する方を○印で囲むこと）　要　・　不要　①生存しているか死亡しているかの別　　要・不要　②生存を確認した直近の日又は死亡日　　要・不要③死亡の原因　　　　　　　　　　　　　要・不要 |
| 属性的範囲 |  |
| ４　利用する登録情報及び調査研究方法 | ア　利用する登録情報 | （別に定める「登録情報一覧表」に○印を付すこと。） |
| イ　調査研究方法　※ | （具体的に記載すること） |
| ５　利用期間 | （必要な限度の利用期間を記載すること） |
| ６　利用場所、利用する環境、保管場所及び管理方法（イ～エの該当する□にㇾ印を付し、安全管理の措置状況について具体的に記載すること。なお＊の項目については、匿名化が行われた情報の請求の場合は記入不要） | ア　情報の利用場所 | （利用場所が複数ある場合は、すべて記載すること） |
| イ　情報の利用場所の安全管理措置状況 | 組織的 | ＊□　統括利用責任者は、個人情報の漏洩等の事故発生時の対応基準を、整備している。 |
| （具体的に記載すること） |
| 物理的 | ＊□　個人情報の利用場所及び保存区画は、他の業務から独立した部屋である。＊□　利用責任者は、利用場所への入室を許可する者の範囲を明らかにしている。＊□　利用責任者は、利用場所の入退室時の手続きを明らかにしている。＊□　機器類（プリンター、コピー機、シュレッダなど）は、他の業務と共有せず、利用場所内に設置している。＊□　個人情報の保存区画の施錠は、前室と利用場所等、二重にしている。 |
| （具体的に記載すること） |
| ウ　情報の利用時の電子計算機等の安全管理措置状況 | 技術的 | □　システム管理者によって管理されている不正侵入検知・防御システム及びウイルス対策機能のあるルータで接続されたネットワーク環境を構築している。□　情報を取り扱うPC及びサーバは、ログインパスワードの設定を行っている。□　ログインパスワードを８桁以上に設定し、第三者が容易に推測できるものは避けている。□　ログインパスワードを定期的に変更し、以前設定したものの使い回しは避けている。□　ログインパスワードを第三者の目につくところにメモしたり、貼付したりしていない。□　外部ネットワークと接続する電子媒体（USBメモリ、CD-Rなど）を情報を取り扱うPC等に接続する場合は、ウイルス等の不正なソフトウェアの混入がないか、最新のウイルス定義パターンファイルを用いて確認している。□　情報を取り扱うPC等は、安全管理上の脅威（盗難、破壊、破損）、環境上の脅威（漏水、火災、停電）からの保護にも配慮している。＊□　個人情報を取り扱うPC等は、スタンドアロン又は物理的若しくは論理的に外部ネットワークから独立した有線の環境である。＊□　個人情報を取り扱うPC及びサーバは、生体認証と他の方法との組み合わせによる多要素認証としている。＊□　情報を取り扱うPC及びサーバにチェーン固定等の盗難防止策を講じている。 |
| （具体的に記載すること） |
| エ　情報、中間生成物及び成果物を保存する媒体の種類及びその保管場所並びに保管場所の安全管理措置状況 | 物理的 | □　情報を含む電子媒体及び紙媒体を保管する鍵付きキャビネット等を整備している。□　情報を保存するロッカー、キャビネットは、施錠可能な利用場所に設置している。 |
| （具体的に記載すること） |
| ７　調査研究成果の公表方法及び公表予定時期 | （複数の媒体で公表予定の場合は、公表予定時期を含めてすべて記載すること。） |
| ８　情報等の利用後の処置 |  |
| ９　連絡先 | 事務担当者　所属：　　　　　　　　　　氏名：電話番号：FAX番号： |
| 10　その他 |  |

※「４　利用する登録情報及び調査研究方法　イ　調査研究方法」は以下により記載すること。

　・情報を利用して実施する予定の調査研究方法について、具体的に記載すること。

・利用する情報ごとに利用者が異なる場合は、その旨も併せて明記すること。

・集計表を作成、公表する予定があるものについては、登録情報等を利用して作成しようとしている集計

表の様式案を添付すること。また、統計分析を実施する場合は、予定している統計分析手法並びに当該

分析に利用する登録情報等を具体的に記載すること。

＜添付書類＞

①　提供の申出に係る調査研究の目的が、「都道府県、市町村のがん対策の企画立案又は実施に必要ながんに係る調査研究」のための場合は、当該情報を利用して実施する調査研究が、申出を行う機関の活動にとって必要不可欠であることを証明する書類

②　提供依頼申出者が、行政機関若しくは独立行政法人等から調査研究の委託を受けた者又は行政機関若しくは独立行政法人等と共同して当該調査研究を行う者に該当する場合は、調査研究等の委託等に係る契約書等の写し及び秘密保護に係る覚書等の写し（契約書のほかに秘密保護に係る覚書等を取り交わしているときに限る。）。なお、契約締結前である等の事情で委託契約書及び覚書等の写しが添付できない場合は、その代わりとなる文書。

③　提供の申出に係る調査研究の目的が「がんに係る調査研究」であり実績を示すことが必要である場合は、提供依頼申出者が、がんに係る調査研究であってがん医療の質の向上に資するものの実績を２以上有することを証明する書類

④　提供依頼申出者が、調査研究の一部を委託する場合、委託に係る契約書の写し及び秘密保護に係る覚書等の写し（契約書のほかに秘密保護に係る覚書等を取り交わしているときに限る。）。なお、契約締結前である等の事情で委託契約書や覚書等の写しが添付できないときには、その代わりとなる文書。

⑤　岡山県がん情報及び匿名化が行われた岡山県がん情報の提供の利用規約等の内容を遵守する旨について、全ての利用者が署名した誓約書

⑥　情報の提供の同意について、第７条に掲げる書類